

2024年2月26日

GGL 認証を受けた PKS 燃料の初調達について

当社は、2024年2月19日にインドネシアの Tanjung Buton 港より、合法性および持続可能性を担保する GGL(Green Gold Label *1)認証を受けた PKS 燃料(Palm Kernel Shell *2)を初調達致しました。

中期経営計画「T-ScaleUp2027」において「エネルギートランジションへの積極関与」を掲げており、バイオマス燃料供給事業を重点取組の1つとして、2019年以降、当社現地法人及び海外サプライヤーと協力し、35万MT以上のPKSを日本へ調達してきました。

経済産業省より、固定価格買取制度における2024年4月以降のバイオマス燃料の使用に関する「事業計画策定ガイドライン」が発表されており、合法性および持続可能性の遵守が義務付けられています。当社は2021年にGGL認証を取得しており、今回の出荷も同認証を取得した海外サプライヤーから調達しております。

今後も、持続可能性と合法性が確保されたバイオマス燃料を各発電所へ安定供給するために、サプライチェーンの管理やサプライヤーの開拓・充実に努め、更なるバイオマス燃料供給事業の拡大を目指します。



*1 Green Gold Label … 2002年に発足。バイオマス製品について製造、加工、輸送、最終利用までのすべてのサプライチェーンにおいて、持続可能性を担保する国際認証。

*2 Palm Kernel Shell … パーム椰子の種からパーム油を採油した後の残渣物。

お問合せ先：東京産業株式会社 電力開発部 TEL 03-5203-7683

以上